

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和08年01月26日

計画の名称	地域防災拠点公園再整備計画（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	令和08年度～令和12年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	豊橋市												
計画の目標	近年、大規模な自然災害が頻発しており、本市を含む東海地方においては、南海トラフ地震の発生が予想されている。こうした中で、有事の際に地域防災活動拠点として活用される豊橋公園の都市公園施設について、各種団体の拠点として利用してもらうことで、災害復旧の期間を短縮することを目的として防災公園の再整備を行う。また平常時においては地元自治会などによる防災訓練を開催し、防災への意識向上を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	5,272	A	5,272	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R8当初	R10末	R12
1	地域防災活動拠点を再整備することで、約1,400人の救援部隊を配置 地域防災活動拠点を再整備することで、約1,400人の救援部隊を配置 災害復旧用オープンスペース（整備前5.6ha→整備後6.4ha）／防災公園の計画・設計・管理運営ガイドラインにおける諸活動に必要な面積（44㎡/人）（大型車輛置場及び宿泊スペース含む）	1270人	1270人	1450人
2	豊橋公園で開催される防災訓練の参加者数 地域防災活動拠点を再整備することで、防災への意識向上を図り、地元自治会が開催する防災訓練への参加者数の増加を図る。	200人／年	200人／年	600人／年
3	物的支援拠点および人的支援拠点の確保 「南海トラフ地震における愛知県広域受援計画」および「豊橋市受援計画」に基づき、多目的屋内施設の一部を物的支援拠点（集積所）および人的支援拠点として確保し、災害時における救援物資の保管量の増加および活動拠点の迅速な設置を図る。救援物資の一時集積所（整備前400m2→整備後1,900m2）、物資保管量（整備前35t→整備後166t）	35 t	35 t	166 t

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接							R08	R09	R10	R11	R12				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	豊橋市	直接	豊橋市	—	—	防災公園事業（豊橋公園）	豊橋公園東側エリアの再整備	豊橋市	■	■	■	■	■	5,272	1.8	—	
												小計						5,272		
											合計						5,272			

(参考図面)

